

(3) 木星の偏光観測

東京理科大学理学部川端潔教授と共同で制作した惑星偏光観測装置が完成しました。これはウオラストンプリズムと半波長板を用いて惑星面上の偏光を二次元的に観測するものです。まだテスト観測の段階ですが、得られた資料は学術的にも十分に使えるものです。その装置で得られた像の一例を図1に掲げます。ウオラストンプリズムにより光の振動方向が光軸と平行な像と垂直な像とが同時に撮影できます。図2は偏光の強さを示したもので、明るい箇所ほど偏光度が高くなっています。

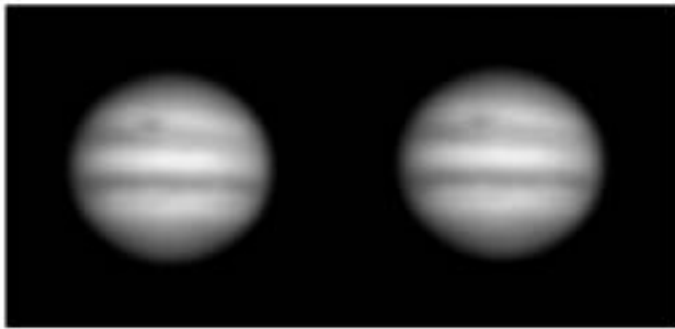


図 1: 偏光観測装置で得られた木星像。



図 2: 木星の偏光度の分布。

(赤羽 徳英 記)